

やってみよう！みんなで大工事！！

対象児：3歳ゆり組
作成日：2022/5/11
作成者：小城亜矢子

ねらい：友達とのかかわりを通し、遊びを楽しむと共に発見や喜びを味わう。



つめたあ〜い！



こっちはオレら
にまかせて!!



ええよ

わたしが水いれる
けん、運んでな



ななめにしたら最
後まで水とれるわ

✿振り返り

入園・進級し、新しい環境にも慣れ始め好きな遊びを見つけ、園生活を楽しんでいます。砂場で山作りを楽しんでいた女の子が「山に川があるんで」と話してくれたのをきっかけに、近くにいた年中児が「手伝ってあげる！」とどんどん参加メンバーが増えて大所帯での工事が始まりました。川になるように横を掘って水を流すと「つめたーい」「なんで泡泡？」と感触を楽しんだり、泡が出てくる不思議さを体験しました。水をどんどん流すと水流に負けて崩れます。すると困っている年少児を見て「こっちはオレらにまかせて！」と頼もしい年中児。昨年度の経験を生かして「こうするんよ」と手で固めて見せてくれました。じゃあ、年少児は水係という流れになり水を運んでいると、いつの間にか水を汲む子と運ぶ子に分かれ、「じゃあお願い」と役割分担のような形にもなりました。だんだん水がなくなってきたので私が「水を足そうか」と言うと、「いや、先生！こうやってななめにしたらまだあるで!!」と。お家での経験からでしょうか。すごいなあと感心しました。大人は何でもすぐに答えやヒントを出してしまいそうになりますが、一旦立ち止まって子ども達がどう考えるのかを待ってみたり無謀だと思うことでもやってみたら、何か新しい発見や学びがあるのかもと思った砂遊びの出来事でした。(自立心・協同性・言葉による伝え合い)